



いろやま

令和7年11月21日
第9号
校長 黒原 裕一

10月から11月、子供たちは学習に運動に、そして日常の暮らしにと、様々な働きかけを行い、成長する機会となりました。役割を分担して力を合わせることで成長したり、これまで培ってきた「生きる力」を發揮して、自分の成長を確かめたりしていました。皆様には、様々な機会に応援いただいたり、ご協力いただいたりしました。ありがとうございます。

創立125年記念式・賀寿表彰式（まねしてかしこく）

11月8日(土)、父母と教師の会会長 佐藤 充様、同窓会会长 伊藤 薫様、学校運営協議会の委員の皆様、そして、古稀を迎えるます卒業生の皆様をお迎えして、創立125周年記念式及び、賀寿表彰式を開催致しました。式辞では、毎年この貴重な機会に振り返っている生々園にある歌碑に刻まれている歌について、話をいたしました。

『國原はここに展けておほらけく 天の八隅に高山がみゆ』

この歌は、本沢小学校の校歌を作詞された結城哀草果先生が、昭和32年（今から68年前）に新築された校舎の落成記念に詠まれたものです。「本沢小学校を中心として、村山盆地が北東に扇形に展け、四方を大小の山々が守り固め、東に蔵王、西に白鷹山が連なり、北には月山を望む」という雄大な景観が詠まれています。今も、本沢の子供たちを温かく見守り、そして豊かに育んでいただいている。

今年度、賀寿表彰を受けられた皆様は、昭和44年3月に卒業されました。小中合同の運動会、遠足、修学旅行、相撲大会、七日町大通での鼓笛隊パレードなど、数多くの体験をなされました。また、100周年記念誌には、千葉 吉春（しば よしはる）様が寄稿されていらっしゃいました。特に小学校五、六年生の頃の蝶の採集に夢中になったことが思い出深かったようです。オオムラサキやミヤマカラスアゲハ、アサギマダラにルリタテハ、クジャクチョウといった多くの種類の蝶を採集し、山道を歩く子供たちは、蝶の採集に一喜一憂していました。寄稿を寄せられた25年前のまとめには、蝶を採集する網からカメラに持ち替えて、フィルムに標本していくたいと綴られていましたが、その通りに実現されたようで、控室でたくさんの蝶の写真をスマホで見せていただきました。

これからも一日一日を大切に、本沢小学校を支えてくださいます全ての皆様に感謝し、教育活動を進めてまいります。ありがとうございました。





「一人一人が輝いた運動会」(力をあわせて)



10月25日(土)、秋晴れの下、運動会を開催しました。今年は、中学校との兼ね合いもあり、少し遅い時期の開催となりましたが、熱中症の心配等もなく、全力で体を動かしたり、仕事を分担したりして準備を進めてきました。今年の運動会のスローガンは、『団結×全力=白熱!』でした。運動会に向けた取組では、日頃から習慣化してきた「よく見て学ぶこと」や「たてわり活動で培った豊かな人間関係」を活かし、短期間で準備を進めていました。当日は、最後まで全力で走り抜く姿、まりを高く投げたり、綱を力強く引いたり、ルールを守って競い合ったりする姿、自軍を進んで応援する姿、運動会を自ら運営する姿などがあり、スローガンに十分迫ることができたと感じました。

子供たちのがんばりを温かく見守り、大きなご声援を頂戴しました、学校運営協議会の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



ちょボラ「落ち葉拾い」(力をあわせて)

11月18日(火)の8時30分から40分の朝の時間、学校運営協議会主催の地域と学校をつなぐ『地域学校教育活動』の試行としまして、ちょこっとボランティア(ちょボラ)「落ち葉拾い」を実施しました。地域の皆様、学校運営協議会委員の皆様と児童が力を合わせて、前日の強風で散り積もったイチョウの葉をごみ袋に集めました。活動の中では、ちょっとした対話による関わりもあり、和やかな時間にもなったようです。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



12月・1月の主な行事

12月4日(木)～5日(金) 修学旅行(6年)

12月9～15日 心を育む給食週間

12月15日(月) バイキング給食(5,6年)

12月20日(土) 地提研・学級懇談会

12月22日(月) 振替休業日

12月24日(水) 2学期終業式

1月8日(木) 3学期始業式 一斉下校

1月13日(火) 積雪時の避難訓練

1月14日(水) 身体計測

1月18日(金)

父母と教師の会企画委員会

1月29日(木) 3～6年

スキー教室(蔵王)